

.....

.....

.....

1

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者 A	年齢[24]歳、 勤続年数[5]年、 現場経験年数[1] 年、 階級[消防士]、 同様の活動 [頻繁]、 任務 [隊員]
○当事者 B	年齢[30]歳、 勤続年数[11]年、 現場経験年数[1]年、 階級[消防士長]、 同様の活動 [頻繁]、 任務 [隊員]
○当事者 C	年齢[28]歳、 勤続年数[9]年、 現場経験年数[1]年、 階級[消防士長]、 同様の活動 [頻繁]、 任務 [隊員]
その他 (当事者が 4 人以上の場合)	当事者 D 27 歳 勤続 8 年 経験 1 年 消防士 活動：頻繁 隊員 当事者 E 24 歳 勤続 5 年 経験 1 年 消防士 活動：頻繁 隊員

11. 事例発生経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	当事者 A,B,C,D,E	訓練塔 3 階及び訓練塔前塔下にて斜めブリッジ救助訓練を開始。	
経過 2	当事者 A	救助者（塔上 3 階）	
経過 3	当事者 B	救助者（搭下）	
経過 4	当事者 C	救助者（塔上 3 階）	
経過 5	当事者 D	救助者（塔上 3 階）	
経過 6	当事者 E	要救助者（塔上 3 階）	
経過 7	当事者 A	訓練中、予め設定してある自己確保ロープ(5m)を腰部へ付け、移動したところ、自己確保ロープが右足に絡み転倒し、後部支持パイプに右胸を強打した。	胸部打撲 1 週間の安静療養
経過 8	当事者 B	地上の支点から、ブリッジ線を搬送し、当事者 D から投下されたロープにブリッジ線を結索、地上支点側へ移動中だった。	
経過 9	当事者 C	要救助者(当事者 E)に縛帯装着中であり、当事者 A に背を向けていた。	
経過 10	当事者 D	ブリッジ線の引き上げをしていた。	

【その事例発生時の状況について】

● ●

○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

集中力、注意力がなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	はい
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	はい
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	はい

c. 経験・知識が不足していた。

・ 活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・ 活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・ 活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・ 体調が悪かった。	はい
・ 悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・ 装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・ 装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・ 装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・ 必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・ 障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・ 特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・ 狭隘な場所であった。	はい
・ 暑かった（寒かった）。	はい
・ 野次馬が多かった。	いいえ
・ 現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・ 足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・ 足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・ 活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・ 指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・ 指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・ 隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・ 隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

いいえ

【事故発生後の取り組みについて】

.....

○注意力欠如、焦り等の対策について

訓練の合間に休憩を入れることで心身ともにリフレッシュし訓練に取り組むようにした。自分が経験したことで周りが見えるようになり、他の隊員に対する配慮、助言が出来るようになった。

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について